

## 令和5年度看護記録研修「現場の声」

令和5年8月19日(土)

- 新型コロナウイルス感染症で対応しているが、患者さんからの感染もあるため手厚くサポートしてほしい。クラスターが発生した病棟では対応しているスタッフだけでなく周りのスタッフも大変。福利厚生をしっかりと、給料めんでも。
- 看護師が安心して働けるためには、保育・介護の力も必要だと思います。保育・看護・介護を心にゆとりを持って行える環境を作ってほしいです。新型コロナで不安のない看護を提供できる環境を整えてほしいです。
- 仕事内容はいつも変わらないのに、世の中の景気に応じて給料が減らされる方へ変動するのは理解しがたい。スタッフの突発的な休みに応じて、少ない人数で業務をこなすや他病棟からのリリーフ体制でまかなうという体制だけでなく、どういった立場の施設であれ、ハケンのスタッフが来てくれるといいと思う。そのような仕組みづくりは難しいでしょうか。
- コロナでスタッフ不足が続き資格を持っていても、もう NS として働きたくないといい、やめていく現状です。どうしたらスタッフが入るような仕事環境を準備したらよいのでしょうか。
- 高齢患者が守られる法律があるが、看護師・介護士が守られる法律をつくってほしい。虐待に対しては、患者からつままれたり、なぐられたりしても看護師・介護士は患者を訴えられない。医療従事者にも尊厳を。
- 人材。人が欲しい。人材不足で残業になっている。
- 妊婦は時短だったり、使いたい診断書(連絡カード)がないと使えないため、働き方の目安を作ってほしい。妊婦でもコロナに罹ったスタッフであれば、妊娠中にコロナ患者を受け持つこととなっているため、そこまで危険をおかして働かないといけないのかと思う。1回かかると2度とかかからないものではない為。
- 少子化のため、自分が高齢となった時、今の若いナース達にどのようなケアをしてもらえるのか、不安である。少ないスタッフ数でケアの質を下げないために機械化できる所は機械化を(介護ロボットとか)それに対応できるナースの教育、異業者の介入など考えて欲しい。
- コロナ病棟にスタッフを派遣しているため元部署の NS 人数が不足している。クラスターが発生しても院長指示で救急車はことわらず、スタッフ不足の中で仕事をさせられ、ひへいたスタッフも多かったです。
- 処遇改善を行ってほしい。
- ワークライフバランスがとれない(時間外での委員会業務など)残業が当たり前になっている(人手不足等)仕事量の割に給料やボーナスが少ない。行動を制限される(旅行のたびに上司へ報告・PCR 検査実施など)ことが苦痛、ストレスになる。
- 7対1看護なのに病棟 NS は5~6人があたりまえ。1人あたりの受け持ちが9~10人にもなることがある(急性期なのに)。看護師育成も大切だが、先輩 NS が厳しくてやめてしまうケースも多々あるため教育方針や指導方法も見直し、やめてしまう NS を少しでも減らしてほしい。看護師、介護福祉士を増やすためにも給料アップしてほしい。

- 様々な改革がなされても中小病院まではなかなか届きません。150床弱の小さな病院ですが10:1より13:1になるかもしれないのですが、中にいる患者は高齢者と認知症、せんもう患者だらけです。ICUのNSの話だと4:1とかで夜勤もたくさんいるから休憩がないこともない。病院規模や対象患者に合った処遇改善をお願いしたいです。広告もありましたか、副師長より師長になったとたん仕事は倍以上毎日12時間勤務をしいられています。しかし手当も少なく基本給も変わらず、実質元より5万円程安くなりました。休みの日のTEL、休日出勤、時間外申請は却下され、このままではこちらがまいりそうです。管理職に対しての処遇ももっとよくして欲しいです。認定・特定ナースも合わせて同様に改善して欲しいです。コロナ病床ができ小さな病院で専従にするには最低4名ベテラン配置すると残った病棟内は新卒や経験の浅い人ばかり。たしかにコロナ病棟も大変ですが手当のおかげで通常2倍近い給料をもらう一方、通常病棟は何も変わらず。本当に大変でした。せめて半分でも3分の1でもプラスしてもらいたいです。又、手当をプラスされてもナースだけでなく他部署にもつけられています。病院にもよりますが何もしない他部署につくのが大変不満でした。病院にまかすのではなく国としてしっかりナースにつけて欲しいです。
- コロナ手当等が訪問看護従事者を対象にされていないことが残念です。生活保護制度を見直さないと年金生活の方が正しい医療を受けられていない現状は本当に納得がいけない現実です。看護師給与の改善がなければ看護師不足は改善されません。リスクの大きさと見合っていない現状です。
- 看護師の給料を上げてほしい。
- スタッフ不足(不足、自身や子供の体調不良で途中で帰ることが多い)などで働いているスタッフへの負担が多い。長勤しているが、毎朝長勤を提出することは気がひける事があり、なかなか提出できない。ケア応援や時間を限定した応援など一時的でもスタッフの増員を希望しています。
- おうぼうな患者、家族、Drにこまる。普通の会社の常識が病院では当たり前になっていない。前残業・有給を勝手に使われる事など。
- 看護師の人材不足もあり、また賃金も各都道府県で違うために看護師の資格を持っていてもさまざまな理由で現場から離れていく人が多いです。できれば地区に看護師を増やして賃金の見直しもして欲しいと願っています。特に新型コロナウイルス感染症がはやる中で現に人数減っています。その中で現場で働いている人材をもう少しでも楽にできるようにできないものかと考えさせられます。
- 女性のライフステージで妊娠・出産・子育て等、もっと良い環境作りや職場復帰できる環境について。
- 病院で働く介護福祉士さんたちにも介護施設同様の手当がでたら有難いです。
- 同じ看護師・看護業務でも都市部と地方の看護師の給与の差が大きい。若い看護師はどんどん都市部に流れてしまう。サービス残業が常習化している。特に日勤者の負担が多い。
- 処遇待遇など手当が増えてきていると思うが仕事の内容などは変わらないのにも関わらずに、手当が減らされていくのがなぜか分からない。
- 残業などでの働き方改革。給与に関わる処遇改善。
- 給料をあげてほしい。